


MITSUBISHI

三菱電機  空調管理システム

ME リモコン PAR-F27ME

取扱説明書

このたびは三菱電機フリープランシステムをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。
- お読みになった後は、「据付工事説明書」とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」をお渡しください。
- お客様ご自身では、据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

1 安全のために必ずお守りください

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

⚠警告

お客様自身で据付けはしない。
据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身で据付け工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。

お客様自身で移設はしない。
据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。
お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

据付け状態を確認する。
本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

お客様自身で本機を廃棄しない。
本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。

定格の電源になっているか確認する。
火災や本機の故障の原因になります。

改造・修理は絶対にしない。
改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。
修理はお買上げの販売店にご相談ください。

異常時は運転を停止する。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。
異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。

本機にエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を停止する。
そのままにしておくとう火災や故障の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

本機の周りに危険物を置かない。
可燃性ガスの漏れる恐れがある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火、爆発の原因になることがあります。


特殊環境には使用しない。
油（機械油を含む）、蒸気・硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

本機を水洗いしない。
感電、故障の原因になることがあります。

スイッチを先のとがったもので押さない。
感電、故障原因になることがあります。

濡れた手でボタンを操作しない。
感電、故障の原因になることがあります。

使用温度範囲を守る。
使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲から外れたところで使用しますと重大な故障の原因になることがあります。
使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。
また、取扱説明書に記載がない場合は0℃～40℃となります。

特殊用途に使用しない。
この製品は、三菱電機  空調管理システム用です。他の空調機管理あるいは別の用途には使用しないでください。
誤動作の原因になることがあります。

伝送線を引っ張ったり、ねじったりしない。
火災、故障の原因になることがあります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。
可燃性スプレー等を本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。
発火、爆発の原因になることがあります。

本機を分解しない。
内部の基板などに触れますと危険なうえ、火災、故障の原因になることがあります。

本機をベンジンやシンナー、化学雑巾などでふかない。
変色、故障の原因になることがあります。汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。

2 各部のなまえ

集中管理中 表示

集中コントローラ等で操作を制限されている場合に表示します。また、ボタンを簡易ロックしている場合、常に点滅します。

設定温度 表示

選択された設定温度を表示します。

タイマー 毎日 簡単切 表示

タイマーが設定されている場合、そのモードを表示します。タイマーモードには1日タイマー、毎日タイマー、簡単切タイマーの3種類があり、1つを選択できます。

現在・開始・終了・残り時刻 表示

現在時刻、タイマー設定時刻を表示します。タイマー運転時は常時、開始、終了または残り時刻を表示します。

蓄熱中 表示

氷蓄熱機種で蓄冷熱運転中（時間帯）に表示します。

センサー使用 表示

リモコンと室内ユニット、どちらのセンサーを使用しているかを表示します。

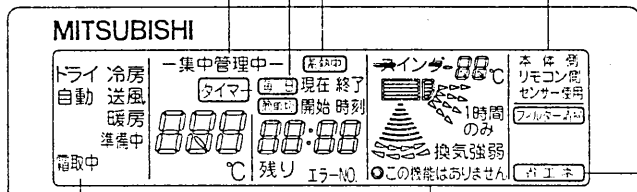
フィルター清掃 表示

フィルターの清掃時間がくると表示します。

省エネ 表示

リモコンの機能設定により、設定温度範囲が制限されている場合表示します。

(説明のため全ての表示が点灯しています。)



運転モード

運転状態を表示します。

上下風向 表示

吹出しの風向を▶印で表示します。

風速 表示

選択された風速を表示します。

ルーバー 表示

スイングルーバーの作動を表示します。停止の場合は表示しません。

室温 表示

運転中の吸込温度を表示します。

1時間のみ 表示

冷房およびエレクトロニクスドライ運転で弱風下向きにセットしたとき表示します。(機種により異なります) 1時間経過しますと表示は消え、風向も切り替わります。

換気 表示

換気運転時表示します。

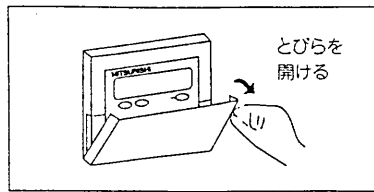
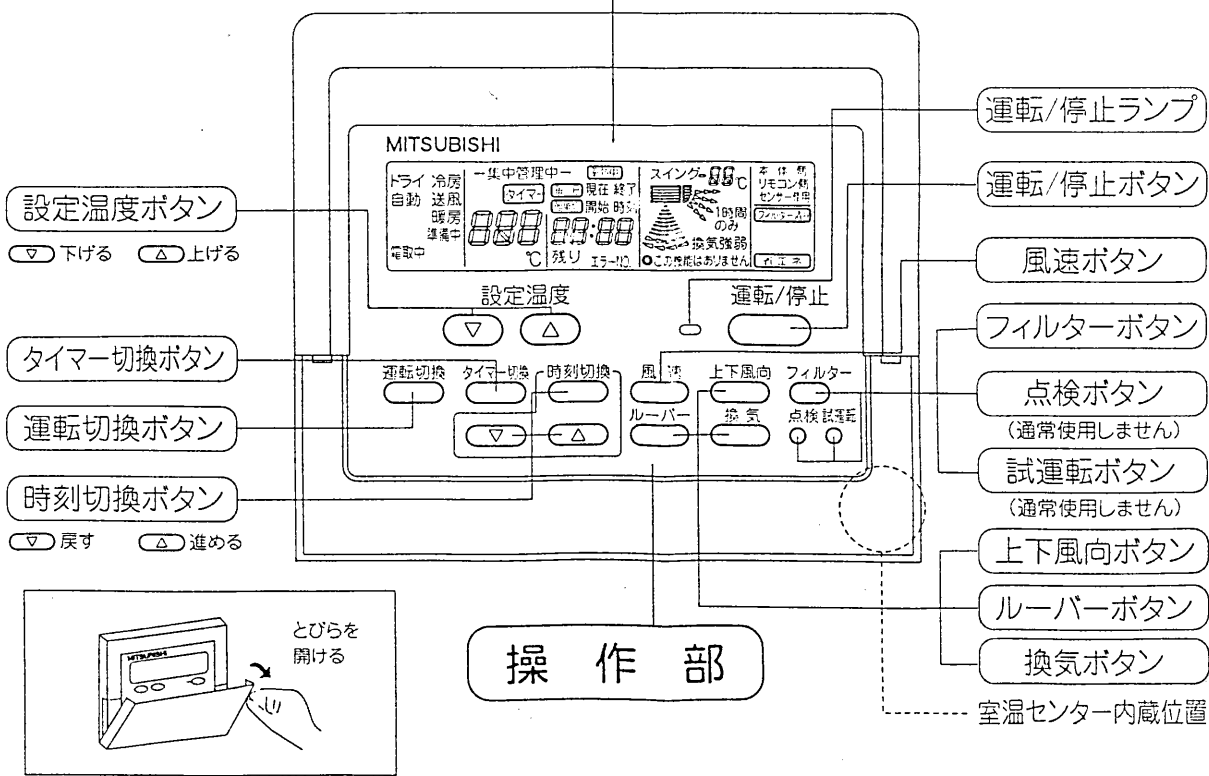
●表示

通電時、表示されます。

この機能はありません 表示

室内ユニットにない機能のボタンを押したときに、該当する機能表示と同時に点滅表示します。

表示部

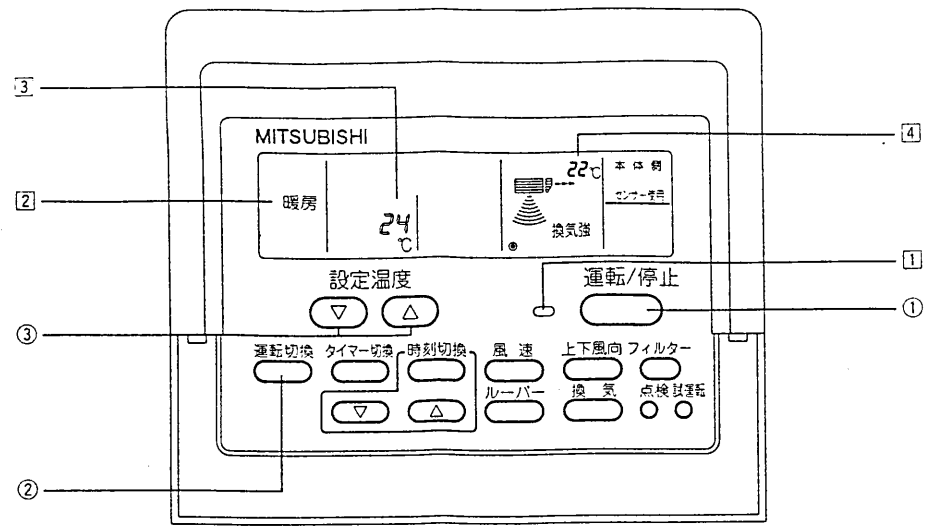


お知らせ

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には“この機能はありません”と点滅表示が出ます。1台のリモコンで複数の室内ユニットを操作している場合、代表の室内ユニットが機能を装備していれば、表示されません。

3 | 運転のしかた

(1) 運転/停止と運転モード、室温調節のしかた



運転を開始するとき

- (運転/停止) ボタン①を押す。
 - 運転ランプ①と表示部が点灯します。

お知らせ ●再運転は、下記運転内容となります。

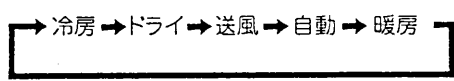
		リモコン設定内容	
運転モード		前回運転モード	
温度設定		前回設定温度	
風速		前回設定風速	
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し
		暖房	前回設定
		送風	水平吹出し

運転を停止するとき

- (運転/停止) ボタン①を押す。
 - 運転ランプ①と表示部が消えます。

運転モードを選ぶとき

- 運転中に(運転切換)ボタン②を押す。
 - 1回押すごとに設定が切り替わります。
 - 運転モードが②に表示されます。



お知らせ

- 室外ユニットの機種により自動・暖房機能がない場合があります。

設定温度を変えたいとき

- 室温を下げたいとき… (設定温度ボタン③) を押す。
- 室温を上げたいとき… (設定温度ボタン③) を押す。
 - 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
 - 設定温度が③に表示されます。
 - 設定できる指定温度は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風
19(14)~30℃	17~28℃	19~28℃	設定できません

お知らせ

- 画面に「省エネ」が表示されている場合、指定温度幅が制限されていますので、可変できる温度幅が狭くなります。

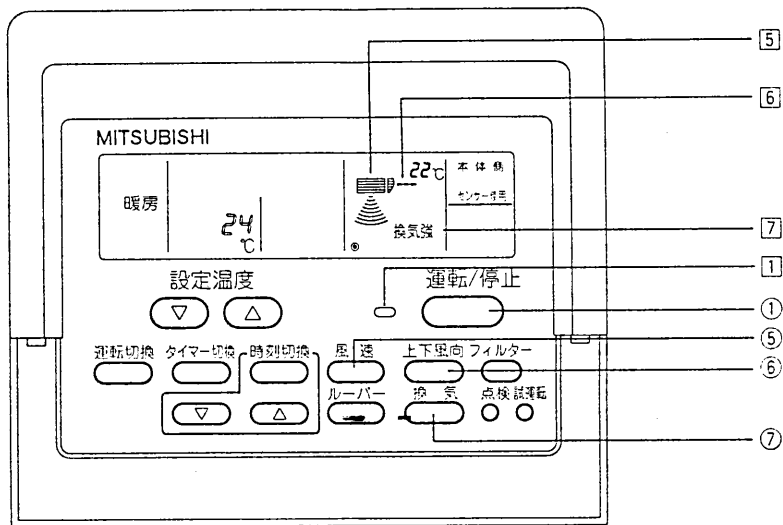
室温表示

運転中の吸込温度が④に表示されます。

お知らせ

- 表示範囲は8~39℃で、これを超える場合は8℃、または39℃で点滅します。
- 複数台の室内ユニットを操作する場合は、リモコンへの表示は、代表室内ユニット(親機)の内容が表示されます。
- 室温センサ位置は、“本体”と“リモコン”が選択できます。初期設定は、“本体”となっております。室温センサ位置を“リモコン”に変更される場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- リモコン機能選択で室温表示なしが選択されている場合、室温は表示されません。

(2) 風速・風向調節と換気運転のしかた



風速を変えたいとき

- 運転中に(風速) ボタン⑤を押す。
 - 1回押すごとに以下のように設定が切替わります。風速が ⑤ に表示されます。
 - 設定できる風速は次の通りです。

風速	リモコン表示
4段階機種	(弱) → (中2) → (中1) → (強)
2段階機種	(弱) → (強)

※機種により設定できる風速が異なります。

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
 1. “暖房準備中”・“霜取中”表示のとき
 2. 暖房運転直後(モード切替待機中)
 3. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
 4. ドライ運転時

上下風向を変えたいとき

- 運転中に(上下風向) ボタン⑥を押す。
 - 1回押すごとに以下のように設定が切替わります。上下風向が ⑥ に表示されます。
 - 設定できる風向は次の通りです。

表示		スイング				
		設定1 (水平0°)	設定2 (水平45°)	設定3 (水平60°)	設定4 (水平85°)	
運転モード	風速	スイング	水平吹出し	下吹出し 45°	下吹出し 60°	下吹出し 85°
暖房・送風	強・中1・中2・弱	スイング	水平吹出し	下吹出し45°	下吹出し60°	下吹出し85°
冷房	強	スイング	水平吹出し	下吹出し45°	下吹出し60°	下吹出し85°
	中1・中2・弱	スイング	↑	※1時間後に水平吹出し		
ドライ	設定不可					
運転モードを変更した ときの上下風向設定	-	冷房 ドライ 送風運転	-	-	-	暖房運転

- ※1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。
- ※スイング作動時のリモコン表示と上下風向ペンの位置は同調しません。
- ※機種により風向機能がない場合があります。

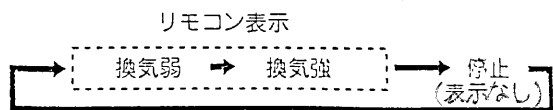
お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
 1. “暖房準備中”・“霜取中”表示のとき
 2. 暖房運転直後(モード切替待機中)
 3. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

換気運転のしかた

- 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき
室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。
換気運転が ⑦ に表示されます。
- 室内ユニットを停止中に換気装置のみを運転するとき
■停止中に(換気) ボタン⑦を押す。
運転ランプ①と換気運転が ⑦ に表示されます。

- 換気操作の風速を変えたいとき
■(換気) ボタン⑦を押す。
1回押すごとに以下のように切替わります。



お知らせ

- 室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。
- (換気) ボタン⑦を押したとき、「この機能はありません」の表示が点滅する場合は、換気装置が連動接続されていません。

(3) タイマー運転のしかた

- タイマー運転には次の3つのモードがあり、1つのモードを選択できます。

1) 1日タイマーモード

このモードでは、24時間以内に入・切タイマー（10分単位）を各1回設定できます。

また、このモードでは次の3つの設定方法があります。

- ・入タイマー運転：運転の開始のみをタイマーで行う
- ・切タイマー運転：運転の停止のみをタイマーで行う
- ・入/切タイマー運転：運転・停止の両方をタイマーで行う

2) 毎日タイマーモード

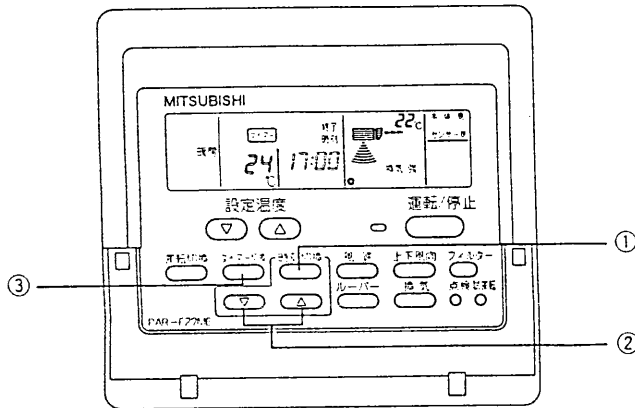
このモードの動作は1日タイマーモードと同一ですが、設定されています入/切タイマー時刻に従い、毎日同時にタイマー運転を行うことができます。（入/切タイマー各1回/毎日）

3) 簡単切タイマーモード

30分単位で簡単に切タイマーを設定できます。（30分～4時間の範囲）残時間が0：00となりますと空調機を停止させます。また、簡単切タイマーモードに設定しておけば、次回運転時も自動的に切タイマーが作動し、切り忘れ防止用のタイマーとしてもご利用できます。

お知らせ

- タイマー運転を設定しているときに集中コントローラなどから運転/停止の操作を制限された場合、設定されている入・切タイマーは実行されません。制限解除後、入・切時刻となればその時点でタイマー運転を行います。
- また、簡単切タイマー中に制限された場合、制限された時点での残時間を記憶し、制限が解除された時点から記憶した残時間後に空調機を停止させます。



[タイマー設定表示例]

● 1日タイマーモード

開始時刻
8:00 ← 1日タイマーモード
8時 運転開始

● 毎日タイマーモード

終了時刻
17:00 ← 毎日タイマーモード
毎日17時 運転終了

● 簡単切タイマーモード

残り時間
2:00 ← 簡単切タイマーモード
残り2時間で運転終了

現在時刻の設定を行うとき

- (時刻切換) ボタン①を押し、表示を [現在時刻] にする。

- 1回押すごとに以下のように切りかわります。

→ 現在時刻 → 開始時刻 → 終了時刻 → 残り時間 → 表示なし

- (Δ) ボタン②を1回押すごとに1分進み、(▽) ボタン②を1回押すごとに1分戻る。

- ボタンを押し続けると早送り（早戻し）になります。時刻は1分単位 → 10分単位 → 1時間単位の順に変化します。

- 設定終了後、約10秒でリモコンの表示は消えます。

□ 停電が発生すると現在時刻はリセットされます。再度設定してください。

入タイマー運転を行うとき（1日タイマーモード/毎日タイマーモード）

- (時刻切換) ボタン①を押し、[現在時刻] を確認し、表示を [開始時刻] にする。

- (Δ) または、(▽) ボタン②を押し、開始時刻を設定する。

- 終了時刻を [---:---] の表示に設定する。

- [---:---] の表示は23：50と0：00の間に表示されます。

- (タイマー切換) ボタン③を押し、表示を [タイマー] (1日タイマーモード) あるいは、[タイマー]+[毎日] (毎日タイマーモード) にする。

- 1回押すごとに以下のようにタイマーモードが移行します。

→ 消灯 → [タイマー] → [タイマー]+[毎日] → [タイマー]+[簡単切]
(1日タイマーモード) (毎日タイマーモード) (簡単切タイマーモード)

※簡単切タイマーモードは、停止画面ではスキップされます。

切タイマー運転を行うとき（1日タイマーモード/毎日タイマーモード）

- (時刻切換) ボタン①を押し、[現在時刻] を確認し、表示を [終了時刻] にする。

- (Δ) または、(▽) ボタン②を押し、終了時刻を設定する。

- 開始時刻を [---:---] の表示に設定する。

- (タイマー切換) ボタン③を押し、表示を [タイマー] (1日タイマーモード) あるいは、[タイマー]+[毎日] (毎日タイマーモード) にする。

入/切タイマー運転を行うとき（1日タイマーモード/毎日タイマーモード）

■入タイマー・切タイマー運転を行うときの設定を参考に「**現在時刻**」を確認し、開始時刻、終了時刻の両方を設定する。

■「**タイマー切換**」ボタン③を押し、表示を「**タイマー**」（1日タイマーモード）あるいは、「**タイマー**」 + 「**毎日**」（毎日タイマーモード）にする。

簡単切タイマーを行うとき（簡単切タイマーモード）

■簡単切タイマーは運転中のみ設定できます。

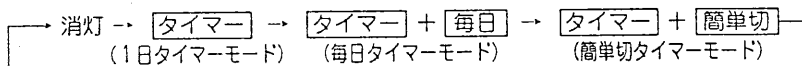
■「**タイマー切換**」ボタン③を押し、表示を「**タイマー**」 + 「**簡単切**」（簡単切タイマーモード）にする。

■「**△**」または、「**▽**」ボタン②を押し希望の残時間を設定する。（30分単位、30分～4時間）

残時間設定後、自動的にタイマーがスタートします。

タイマー運転を解除するとき

■「**タイマー切換**」ボタン③を押し、「**タイマー**」表示を消灯させてください。



※簡単切タイマーモードは、停止画面ではスキップされます。

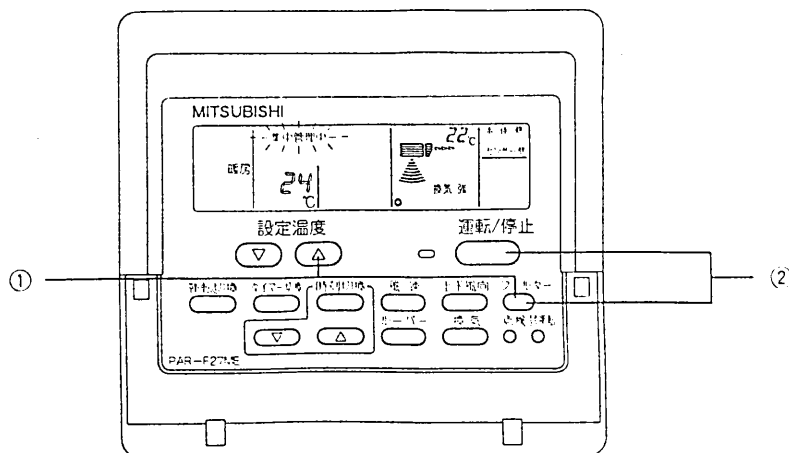
(4) 簡易ロックのしかた

●簡易的にリモコンのボタン操作をロックすることができます。簡易ロックには2種類があります。

- 1) 全ボタンロック : リモコンの全てのボタン操作をロックする。
- 2) 運転/停止ボタン以外ロック : 運転/停止ボタン以外のボタン操作をロックする。

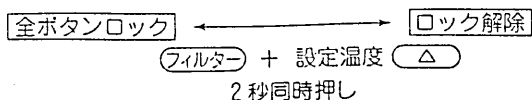
お知らせ

簡易ロック設定されている場合は、常に「**集中管理中**」が点滅します。



全ボタンロック設定/ロック解除を行うとき

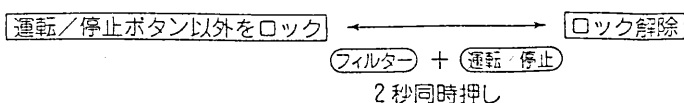
■「**フィルター**」ボタンを押しながら、設定温度（**△**）ボタン①を2秒押し続けると、全ボタンロック設定あるいは、ロックの解除ができます。



●ロック中、全てのボタンの操作ができません。タイマーモード中にロック設定を行った場合は、ロック中でもタイマー動作を行います。

運転/停止ボタン以外をロック設定/ロック解除を行うとき

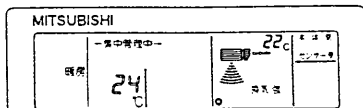
■「**フィルター**」ボタンを押しながら、「**運転/停止**」ボタン②を2秒押し続けると、運転/停止ボタン以外をロック設定あるいは、ロック解除ができます。



●ロック中、運転/停止以外のボタンは操作できません。タイマーモード中にロック設定を行った場合は、ロック中でもタイマー動作を行います。

(5) その他の表示・点滅について

集中管理中表示

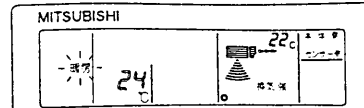


- 集中コントローラ等で、操作を制限しているときに表示します。制限される操作は以下の通りです。
 - ・運転/停止 (タイマー運転含む)
 - ・運転モード
 - ・設定温度

お知らせ

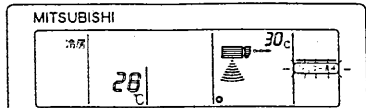
- 個々に制限される場合もあります。
- 氷蓄熱機種で夜間蓄冷熱運転している場合に表示します。

運転モードの点滅



- 点滅のままの場合
室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転している場合に表示します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。
- 点滅した後モードが切替わる場合
集中コントローラ等で、運転モードの操作をシーズン毎に制限しているときに表示します。他の運転モードをご使用ください。

フィルター清掃の点滅

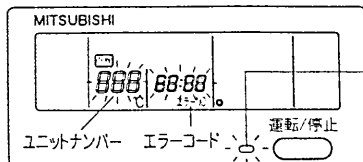


- フィルター清掃時期をお知らせします。フィルター清掃を実施してください。
- “フィルター清掃”表示をリセットする場合
フィルター清掃後、「フィルター」ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

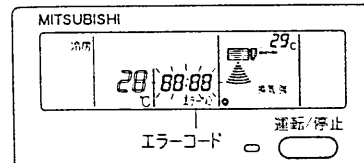
お知らせ

- 2台以上の形で異なる室内ユニットを操作する場合、フィルターの種類によって、清掃時期が異なります。代表機種(親機)の清掃時期が来ると“フィルター”表示されます。また、フィルター表示を消すと、全ての積算時間がリセットされます。
- “フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を目安時間で表示しているものです。環境条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。
- フィルター清掃時期の積算時間は、機種により異なります。

エラーコードの点滅



- 「運転ランプ」と「エラーコード」の両方が点滅している場合は、空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。ユニットナンバー、エラーコードをメモして空調機の電源を切り、サービスをお申しつけください。



- 「エラーコード」のみが点滅している場合(運転ランプは点灯したまま)
空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。エラーコードをメモして、サービスをお申しつけください。

(6) リモコンの機能選択のしかた

- リモコン機能選択モードでは3種類の機能を設定変更できます。必要に応じ、設定変更をしてください。

1) 運転モード表示選択モード (自動モード時の冷房/暖房表示選択)

リモコンにて運転モードの自動モードを設定した場合、室内ユニットが室温から判断し、自動的に冷房運転あるいは、暖房運転を実施します。この場合、リモコンには「自動」冷房 あるいは、「自動」暖房 を表示しますが、「冷房」「暖房」を表示せず、「自動」のみの表示とすることができます。

2) 室温表示選択モード (室温表示/非表示選択)

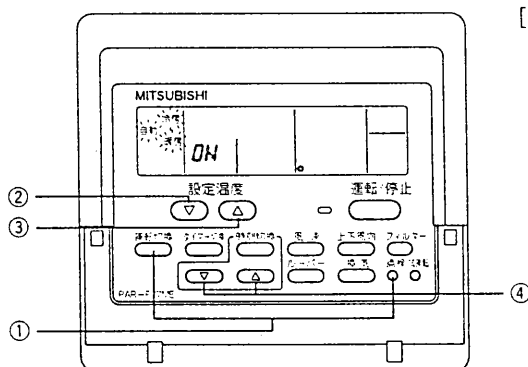
通常リモコンには、吸込温度を表示しますが、表示させないよう設定できます。

3) 設定温度範囲制限モード

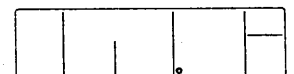
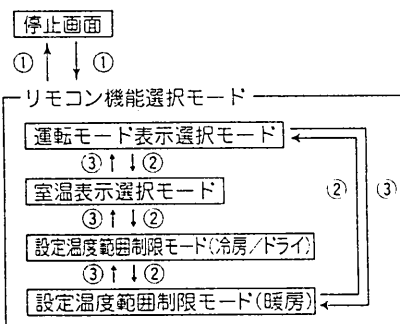
通常、設定温度調節範囲は冷房、ドライ時19℃～30℃、暖房時17℃～28℃の範囲で自由に温度設定できますが、この調節範囲を冷房、ドライ時は下限温度、暖房時は上限温度を予め任意の温度値に制限することができます。これにより、冷房、ドライ時は通常より高め、暖房時は低めの設定温度範囲としておけば、過度の冷房、暖房運転を防ぎ、手軽に省エネ対策が実現できます。

お知らせ

自動モードがある冷暖同時空調機に接続されているリモコンで、通常の設定温度調節範囲から変更した場合、運転切換ボタンで自動モードは選択できなくなります。



[リモコン機能選択モード遷移]



[リモコン 停止画面表示]

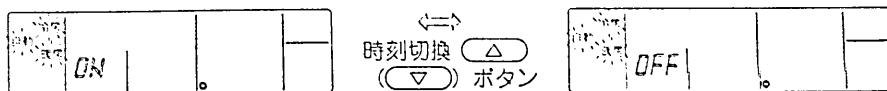
- ①: (点滅) と (運転切換) ボタンを同時に2秒押し
- ②: 設定温度 (▽) ボタン
- ③: 設定温度 (△) ボタン

【操作手順】

1. リモコンの運転/停止ボタンで空調機を停止の状態にします。リモコンの表示は左記、停止画面表示になります。
2. (点検)と(運転切換)ボタン①を同時に2秒押ししますと、リモコン機能選択モードに移行し、「運転モード表示選択モード」画面が表示されます。その他の3種類のモードには設定温度(▽)ボタン②、あるいは(△)ボタン③を操作すると移行できますので、機能を変更したいモードを表示させてください。

運転モード表示選択モード（自動モード表示を変更したいとき）

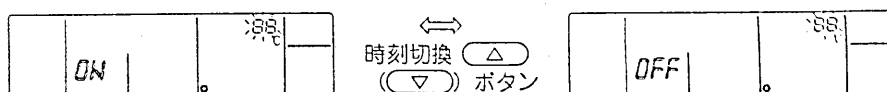
- 画面に「自動冷房/暖房」が点滅表示し、ONあるいはOFFが点灯表示します。この状態で時刻切換(△)あるいは時刻切換(▽)ボタン③を押す毎にON、OFF表示が切り替わります。



- ONを選択した場合は、自動モード運転時、「自動冷房」、「自動暖房」のどちらかが表示されます。
- OFFを選択した場合は、自動モード運転時、「自動」のみ表示されます。

室温表示選択モード（室温表示有無を変更したいとき）

- 画面の室温表示部に「88℃」が点滅表示し、ONあるいはOFFが点灯表示します。この状態で時刻切換(△)（あるいは時刻切換(▽)）ボタン④を押す毎にON、OFF表示が切り替わります。



- ONを選択した場合は、運転画面で常に室温が表示されます。
- OFFを選択した場合は、運転画面で室温が表示されません。

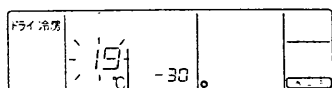
設定温度範囲制限モード（設定温度調節範囲を変更したいとき）

1) 冷房/ドライモード時の温度選択

画面に「冷房/ドライ」、「省エネ」が点灯表示し、冷房（ドライ）モード時での設定温度調節範囲が表示されます。

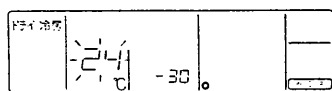
また、設定温度表示部の下限温度は点滅表示しており、この温度値を設定変更できます。

[下限温度 調節範囲]：19℃⇔30℃（中温室内ユニット時は、14℃⇔30℃）（上限温度30℃は固定。下限温度のみ変更できます。）



[冷房/ドライモード時での設定温度調節範囲が19℃～30℃の場合]

- 2) 時刻切換(△)あるいは(▽)ボタン④を押すごとに下限温度値がアップ、ダウンしますので、希望の設定温度調節範囲を設定します。



[設定温度調節範囲を24℃～30℃に変更した場合]

- 3) 上記設定後、設定温度(▽)ボタン②を操作しますと、暖房モード時の温度選択画面に移行します。

画面に「暖房」、「省エネ」が点灯表示し、暖房モード時での設定温度調節範囲が表示されます。

冷房/ドライモード温度選択と同様に、時刻切換(△)あるいは(▽)ボタン④を押すことにより、上限温度値を変更できます。

[上限温度 調節範囲]：17℃⇔28℃（中温室内ユニット時も、17℃⇔28℃）（下限温度17℃は固定。上限温度のみ変更できます。）

3. 各種機能の選択が終了しましたら、(点検)と(運転切換)ボタン①を同時に2秒押しすることにより、リモコン機能選択モードが解除され、停止画面が表示されます。

仕様

項目	内	外
製品寸法	120 (H) × 130 (W) × 19 (D) mm	
質量	0.2 kg	
電源	DC30V M-NE T 伝送線より給電（通常）、室外ユニットより室内M-NE T 伝送線を通じて受電）	
消費電力	0.5 W	
使用環境条件	温度 0～40℃、湿度30～90%RH（結露なきこと）	
材質	PS	

